

# 老人福祉の向上を目指して

人・地域・暮らしをつなぐ



一般社団法人

埼玉県老人福祉施設協議会

# 会長挨拶

本会は、高齢者福祉及び介護に関する正しい知識の普及並びに理解の促進を図り、もって埼玉県内の高齢者福祉事業及び介護事業の健全な発展と埼玉県民の福祉の増進に寄与することを目的とした法人であります。その会員施設は現在702施設（令和2年4月現在）あり、特別養護老人ホームをはじめとする入所施設からデイサービスセンター・在宅介護支援センター・地域包括介護支援センターまで、県内の各種の老人福祉施設が加入されております。平成29年4月より一般社団法人化しており、高齢者福祉研究大会・中学生のボランティア体験等で、福祉のイメージアップに努め、県からの委託事業を経験に、会員の皆様のご協力のもと、地域福祉・介護職員の技術の発展のため、活動に取り組んでおります。埼玉県、全国老協、他団体・地域との連携をとりながら、情報収集、情報共有をすることで、「見える化」に努めていきたいと思っております。



一般社団法人  
埼玉県老人福祉施設協議会  
会長 遠井 美智子

老協の役割を強化し、安心して、元気に生き生きと暮らすことができるよう、「介護報酬改定に向けて」「介護人材の確保」等の要望活動を国に働きかけ高齢者の価値観の変化にあわせてサービス提供に努めていきたいと思っております。また今後も、災害及び感染症対策について皆様と一緒に力を合わせ、会員サービスの質の向上に努めて参ります。

## 埼玉県老協について

### 協議会の目的

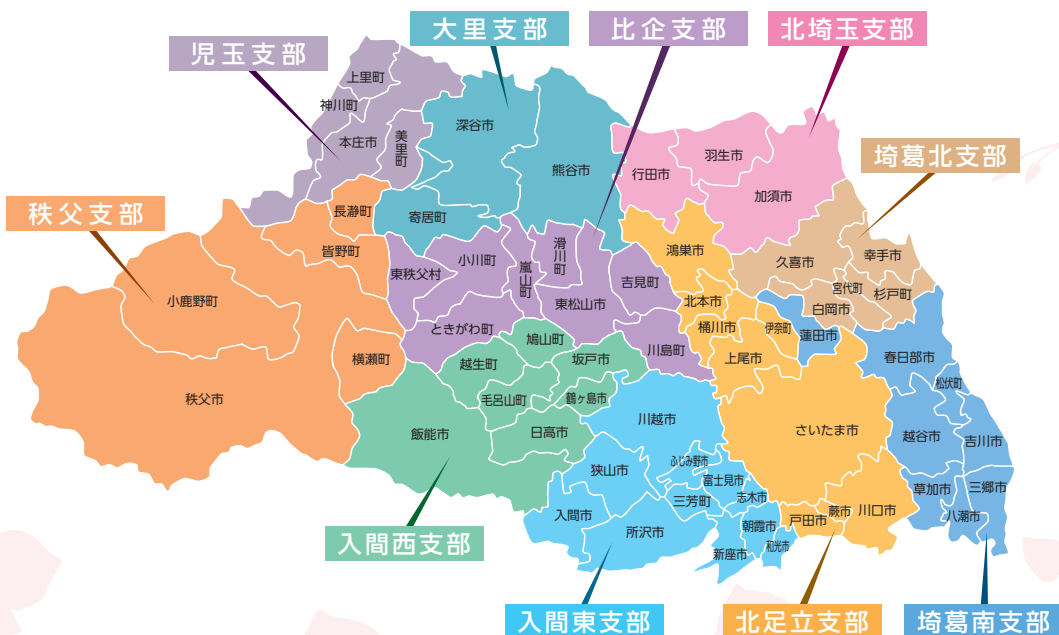
本会は、高齢者福祉及び介護に関する正しい知識の普及並びに理解の促進を図り、もって埼玉県内の高齢者福祉事業及び介護事業の健全な発展と埼玉県民の福祉の増進に寄与することを目的とする。

### 埼玉県老人福祉施設協議会とは

埼玉県内の老人福祉施設等の健全な運営を図り、老人福祉事業の進展に寄与することを目的に会員施設が協力・協働して、様々な事業を行っています。

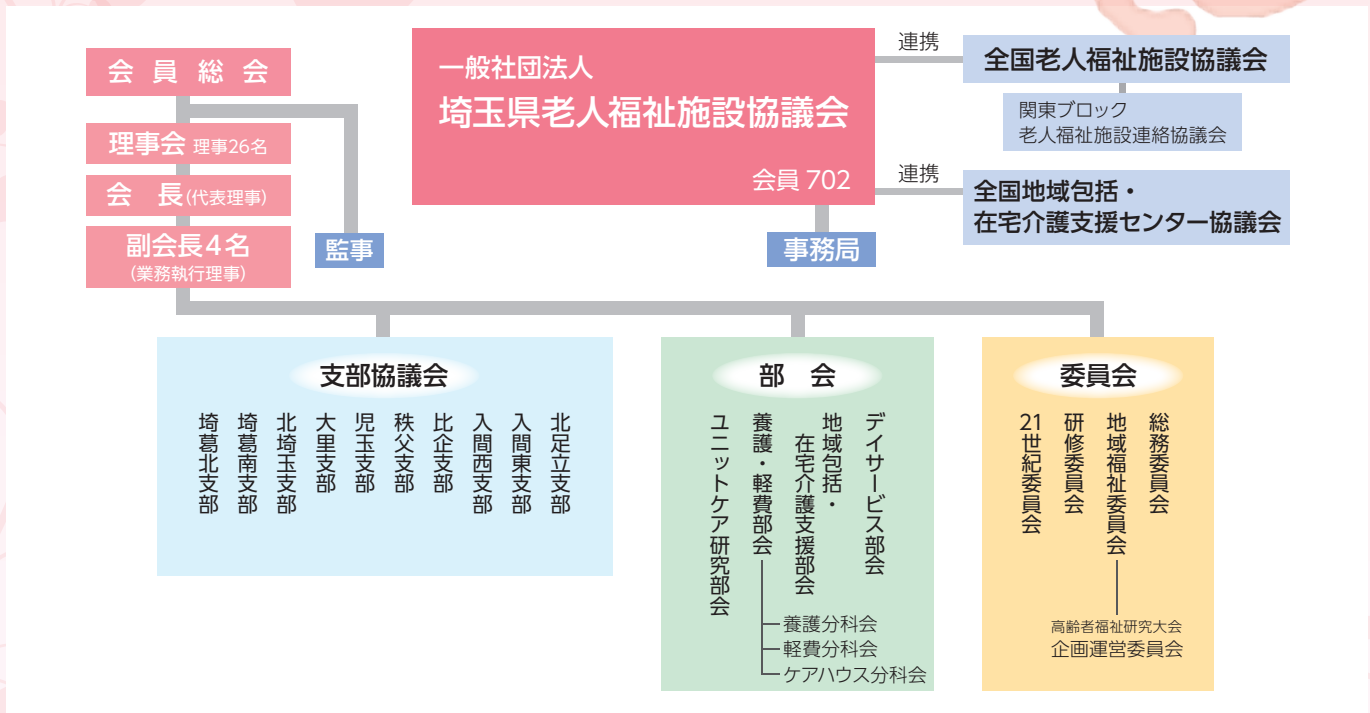
### 会員施設は 県内10支部

会員施設：702施設	
会員事業所数内訳（R2.4.1現在）	
特別養護老人ホーム	308
養護老人ホーム	18
軽費養護老人ホーム	6
ケアハウス	54
在宅介護支援センター	42
地域包括支援センター	61
デイサービスセンター	213



# 老施協組織・活動・方針について

組織図 老施協事業計画をもとに、各委員会は活動していきます



## 各委員会・活動・方針について

### 総務委員会

担当副会長 神戸 章  
委員長 小山 圭三

本会の運営、事業の企画・立案、予算確保に関する事項。広報誌の発行等。

**委員長からのコメント** 総務委員会は、施設長研修の実施、広報・ホームページ等を作成し、随時、会員施設に対して情報提供を行っています。また、関係所管機関へ施策要望などを行い、会員施設のニーズが反映できるように努め、協議会の組織力の向上に日頃から心掛けております。

### 地域福祉委員会

担当副会長 池田 徳幸  
委員長 大野 裕明

(高齢者福祉研究大会企画運営委員会)

地域福祉推進に関する事項の調査研究、高齢者福祉に関する福祉啓発活動等の企画・運営。

**委員長からのコメント** 地域福祉委員会では、福祉研究大会、ふれあい体験、高齢者創作作品展等をメインに活動を行っております。今後も会員の皆様にお役に立ち盛り上げていきたいと考えています。それには、皆様のご協力が必要です。是非、私どもの呼びかけに賛同をしていただき、多くの方に参加を宜しくお願い申し上げます。

### 21世紀委員会

担当副会長 中重 文美  
委員長 吉江 孝行

次世代を担う会員施設の若手職員（50歳以下）が、直面する諸課題や魅力ある介護現場の将来図を検討し発信する。

**委員長からのコメント** 21世紀委員が企画する研修「KAIGO義塾～新時代に向けて～」において、人生100年・少子高齢人口減少時代を乗り越えるための方法を一緒に模索しましょう。まずは、デジタルシフト戦略から模索します！

### 研修委員会

担当副会長 高木 輝久  
委員長 内田 亘幸

施設職員の資質向上のための各種研修会の企画・運営を行う。所管する研修事業については、研修事業の項において掲載。

**委員長からのコメント** 今、現場で必要とされるテーマと新しい研修のスタイルで会員の皆様に還元できるような事業を推進して参ります。

### 部会活動

担当副会長 ※研修委員会兼務  
委員長 土居 敦志

施設職種別に部会を設置し、高齢者福祉・介護サービスのあり方、介護保険制度の動向などの課題等を協議し、研修や調査研究を行う。

**委員長からのコメント** 部会は、会員施設の質の向上につながるように、今と将来を見据えた「実践的で活用できる」、[知識・技術の向上・蓄積に資する]タイムリーな研修会と、部会種別ならではの調査研究を検討していきます。

# 老施協の事業について

## 研修会

施設の利用者によりよいケアを提供するために、職種別・施設種別の研修事業を実施しております。

**職種別の研修会** 事務員研修、相談員研修、介護支援専門員研修、看護職員研修、調理師・栄養士研修、介護職員研修

**施設種別の研修会** デイサービス部会研修、地域包括・在宅介護支援部会研修、養護・軽費・ケアハウス分科会研修、ユニットケア研修



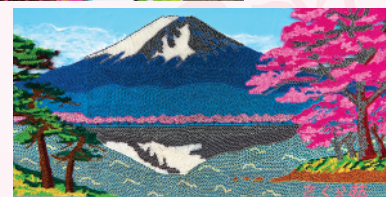
## 埼玉県高齢者福祉研究大会

介護現場で奮闘する職員のモチベーションを高める基調講演や、介護現場の職員、今後介護現場で働くことに意欲を持ち日々学んでいる学生の研究発表などを行っていただくことで、高齢者福祉に興味関心を持つ多くの方々が、人と人を支える上で大切な「福祉の心・思いやりの心」について改めて考える機会として高齢者福祉研究大会を開催しております。



## 埼玉県老人ホーム入園者創作品展

県内老人ホーム入園者が創作した書、絵画、写真、陶芸、手芸等の品を広く一般に公開することによって、地域社会との積極的な連携を図り、老人ホームに対する県民の理解と協力を深めるため、埼玉県老人ホーム入園者創作品展を開催しております。



## 彩の国中学生の高齢者施設でのふれあい体験事業

埼玉県、さいたま市、埼玉県教育委員会、さいたま市教育委員会等の後援を頂き、本会会員施設の協力のもと、県内中学生による高齢者施設でのふれあい体験事業を実施しております。県内の中学生が、老人福祉施設の利用者との交流や介護体験を通じ高齢者に対する理解を深めることと併せて、ボランティアの心を育てることを目的としております。

## その他の老施協事業

- 埼玉県施策並びに予算編成に対する要望
- 埼玉県からの委託事業
- 埼玉県社会福祉協議会、各種専門職能団体の連携等



# 入会のご案内



一般社団法人 埼玉県老人福祉施設協議会では  
**会員施設・事業所を募集** しています

## 埼玉県老人福祉施設協議会の会員対象施設

埼玉県内で運営する特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、ケアハウス、通所介護事業所（デイサービスセンター）、在宅介護支援センター、地域包括支援センター等

## 埼玉県老人福祉施設協議会の会員サービスの一例

1. 職種別や施設種別ごとの研修の案内が届き、受講できます
2. 県内外の老人福祉事業に関する各種情報を得ることができます

一般社団法人 埼玉県老人福祉施設協議会の会費額は以下のとおりです

種別・入床定員規模	年会費		
	会費	定員加算 (1床当り)	
特別養護老人ホーム・養護老人ホーム・軽費老人ホーム (介護老人福祉施設・ケアハウスを含む)	39人以下 (ショート含む)	40,000円	0円
	40人以上 75人以下 (ショート含む)	45,000円	200円
	76人以上 (ショート含む)	50,000円	400円
デイサービスセンター	10,000円	—	
在宅介護支援センター	10,000円	—	
地域包括支援センター	10,000円	—	

特別養護老人ホームなどの入所施設の他に、在宅介護支援センター、地域包括支援センター、デイサービスセンターを併設している場合はご記入下さい。

お問い合わせ先

一般社団法人 埼玉県老人福祉施設協議会

TEL 048-762-3934

〒330-0075

埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷 4-2-65 彩の国すこやかプラザ内

ホームページはこちらから

埼玉県老人福祉施設協議会

検索

<http://saitama-rsk.or.jp/>



(様式 1)

# 会員 入会申込書

年 月 日

一般社団法人埼玉県老人福祉施設協議会 会長殿

(フリガナ)

法人名

理事長(代表者)名

㊞

当法人は、下記のとおり貴会に入会を申し込みます。

種別	施設・事業所名 (施設長)	入床定員 (ショートステイ含む)	所在地	電話番号 FAX番号	メールアドレス ホームページ	開設年月日 最寄り駅	全国老協 等入会希望
特養	( )	名	〒			・	[全老協] [関ブロ]
養護	( )	名	〒			・	[全老協] [関ブロ]
軽費	( )	名	〒			・	[全老協] [関ブロ]
ケア	( )	名	〒			・	[全老協] [関ブロ]
デイ	( )	(定員) 名	〒			・	[全老協] [関ブロ]
在宅 居宅	( )		〒			・	[全在協]
地域 包括	( )		〒			・	[全在協]

㊞ 1. 入会希望する種別欄にご記入ください。

㊞ 2. 全国老協等入会希望欄の「全老協」は全国老人福祉施設協議会、「関ブロ」は関東ブロック老人福祉施設連絡協議会、「全在協」は全国地域包括・在宅介護支援センター協議会です。入会希望する施設は、「全老協」・「関ブロ」・「全在協」を○で囲んでください。